加速度センサの手法を流用



Androidアプリの加速度センサの使い方を覚えたら、その手 法は方位センサに流用できる、早速試してみよう

方位センサを使う

加速度センサの使い方を前章で紹介 しましたが、せっかくなので方位セン サも使ってみましょう. このセンサは 電子コンパスとも呼ばれ、 地磁気を利 用して地図のコンパスのようにスマー トフォンの向きを教えてくれます.

Androidアプリで方位センサを使う 方法は、基本的には加速度センサのと きとそう変わりません. SensorMana gerを使用し、リスナとして登録する 際に, Sensor.TYPE_ACCELEROME TERの代わりに、Sensor.TYPE ORI ENTATIONを使うぐらいです.

まずは加速度センサの プログラムを複製

では、具体的にプログラムを作成し ながら理解を深めていきましょう.

まず、ベースとして第4章の加速度 センサのプログラムを利用します. こ れをそのまま改造してもよいのです が、せっかくなのでこれはこのまま保 存しておき、プロジェクトを複製し て、その複製に対して改良を加えてい きましょう.

プロジェクトの複製は簡単です. Eclipseのプロジェクト・ツリーでプロ ジェクトを右クリックするとメニュー がポップアップするので、そこからコ ピー(図1)とペースト(図2)を選択で きます.



図1 Eclipseのプロジェクト・ツリーでプロジェクトを コピー

してよいか,ダイアログで聞いてくる ので、これを書き換えて"SensorIn fo2"としましょう. "Use default loca tion"というチェック・ボックスは チェックしたままにして,ペーストす る先をデフォルトのワークスペースに します(図3).

すると、プロジェクト・ツリーに SensorInfo2(図4)ができるので、今 後はこれを展開して編集していきま す. いままで開いていたSensorInfoの ソースやリソース・エディタは紛らわ しいので閉じてしまいましょう.

📲 Pac	ka 🛛 🎽 Hierar 🗖	a main.xml	d s
• 🕑	E 🕸 📴 HelloWorld SensorInfo		versi est x packa andro
	Ne <u>w</u> Go Into		•
	Open in <u>N</u> ew Window		
	Open Type Hierarchy	F4	
	Sho <u>w</u> In	Alt+Shift+W	•
	Copy	Ctrl+C	
	Copy Qualified Name		
	👔 <u>P</u> aste	Ctrl+V	
	X Delete 15	Delete	
	& Remove from Context	Ctrl+Alt+Shift+D	own
	<u>B</u> uild Path		
	Source	Alt+Shift+S	
	B.()	All OLYMPIT	

図2 Eclipseのプロジェクト・ツリーでプロジェクトを ペースト



図3 ペーストするプロジェクトの名前を変更

SensorInfo2

ſ